

# 手足口病の流行について（警報）【速報値】

令和4年（2022年）8月4日（木）15時00分

北海道江別保健所  
（北海道石狩振興局保健環境部保健行政室）  
電話：011-383-2111

道では感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき感染症発生動向調査を実施しておりますが、令和4年（2022年）第30週（7月25日～7月31日）において、江別保健所管内の定点あたりの手足口病患者報告数が、警報基準である5人以上となりましたので、まん延を防止するため警報を発令します。

今後、江別保健所管内において流行がさらに拡大する可能性がありますので、感染予防に努めるようお願いします。

## 記

### 1 手足口病受診数 第30週（令和4年7月25日～7月31日）【速報値】

区分	江別保健所	全道※	全国※
定点当たり患者数	6.60人	1.94人	2.14人
定点受診患者総数	33人	271人	6,684人

※全道、全国数値は第29週（令和4年7月18日～7月27日）

### 2 手足口病とは

成人での発症はあまりなく、主に乳幼児が罹る感染症です。

ほとんどの場合、3日～5日の潜伏期間の後に口の中や手足などに水疱性の発疹ができ、軽い症状だけで治ってしまう感染症で、夏に流行する夏かぜの一種です。

基本的には数日間のうちに治癒する予後良好の感染症ですが、高熱等が続いた場合、まれに中枢神経系の合併症（髄膜炎、脳炎など）が出る場合があります。

なお、感染状況は、北海道感染症情報センターのホームページでご覧になれます。

（URL：<https://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/605/map.html>）

### 3 手足口病の感染予防

主な予防対策としては、マスク・手洗いが有効とされています。

手洗いをする際は、流水と石けんで十分に行い、ペーパータオルを使用するなど、手を拭くタオルの共用は避けてください。

保育施設などの乳幼児の集団生活では、感染を広げないために、職員と子ども達がしっかりと手洗いをするのが大切です。

特におむつ交換をする際には、排泄物を適切に処理し、しっかりと手洗いをしてください。

その他、おもちゃなど口に入る器具や食器にも注意が必要です。

### 4 その他

#### （1）手足口病の警報とは

厚生労働省の感染症発生動向調査事業の一環として、江別保健所管内の医療機関（施設数5カ所）を受診した手足口病患者数を一週間ごとに把握・集計し、あらかじめ定めた警報の基準値を超えた場合に発令します。

警報は、大きな流行の発生や継続が疑われることを示しています。

#### 【警報の基準】

警報：1 定点医療機関当たりの受診患者数が一週間で5人以上となった場合

※警報発令後は、1 定点医療機関当たりの受診患者数が2人以上の場合は警報を継続

#### （2）最近5週における定点医療機関からの手足口病患者報告状況（表示は「報告数（患者/定点）」単位：人）

	第25週 (6/20～6/26)	第26週 (6/27～7/3)	第27週 (7/4～7/10)	第28週 (7/11～7/17)	第29週 (7/18～7/24)
江別保健所	3 (0.60)	0 (0.00)	1 (0.20)	1 (0.20)	11 (2.20)
全道	33 (0.24)	69 (0.50)	93 (0.67)	239 (1.72)	271 (1.94)
全国	1,884 (0.60)	3,067 (0.97)	4,498 (1.43)	5,891 (1.88)	6,684 (2.14)